

平成 26 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	080300	TEL	2991-1813					
事業コード	080312	幼児の育成指導事業		担当部課	健康づくり支援課					
開始年度	平成 9 年度	→	終了年度	平成 年度	グループ					
				健康づくり第1G						
②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令					
	分野別計画・指針	所沢市次世代育成支援行動計画			母子保健法					
	関連・類似事業	乳幼児健康診査事業								
	総合計画の体系	章	健康・福祉	節	保健・医療	基本方針	子育て家庭を支援します			
事業開始の背景	核家族や都市化の進行等により、子育てを支援する身近な相談者がいないということがあげられる。中でも3歳児健康診査までの間に言語・運動発達面で経過観察が必要と思われる児に対しては行政としての支援が必要であることから、集団遊びを通して発育発達の確認と保護者に子育ての不安や悩みを共有する場を提供する本事業を開始した。									
③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)									
	児の集団遊びや自由遊びを通して臨床心理士・保健師・保育士・保育担当者がより多面的に児を観察して健全な発達を促す。また、保護者の不安を受け止めることで安心感を与えたり悩みの解消を行うことで育児支援につなげていく。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 24 年度	71 人					
	乳幼児健康相談、発育発達相談、2歳児歯科健康教室の事業や個別相談等で言語・運動面で経過観察が必要と思われる2歳児とその保護者			平成 25 年度	80 人					
事業の具体的な内容及び実施方法										
①「ラッコグループ(臨床心理士参加)」と「こあら親子教室」の2つのグループに分け、対象児に合わせてグループを紹介。 ②各グループともに月1回ずつ実施し、参加者固定1コース4回の参加とする。 ③保育士と保育担当者が中心となって集団遊びを進行し、児の発達状況の確認と親子が一緒に行える遊びの体験をする。また、臨床心理士や保健師は保護者の主訴に合わせて個別相談を行う。 ④終了後にカンファレンスを行い、今後の方針を検討する。										
④経費	＜会計種別＞		一般会計	平成 24 年度 (千円)	平成 25 年度 (千円)	平成 26 年度 (千円)				
	当初予算			761	761	1,101				
	決算(見込み含む)			715	754					
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	※「財源内訳」について 平成26年度のみ、当初予算の内訳となっています。			
	正規職員人件費		1.03 人	9,128	1.07 人	9,510				
	事業費合計			9,842	10,264					
財源内訳	一般財源		9,842	10,264	1,101					
	国・県支出金		0	0	0					
	その他()		0	0	0					
⑤実績	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26見込み	将来目標			
	活動実績	開催回数	月1回×12回×2コース	回	24	24	24			
		対象人数	予約人数(延べ数)	人	264	279				
参加数		参加延べ数	人	212	201					
⑥成果	項目名	項目説明	単位	H 24	H 25	H26目標値	将来目標			
	成果指標	参加率	参加者÷対象人数×100	%	目標値	100	100	100		
					実績	80	72	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る		
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	80	72	↑どちらかをチェックしてください			
⑦改善点	平成25年度中に改善した点(どのように改善したか、それにより何がどうなったかを具体的に記載してください)									
	ラッコグループについて、定員を10名から12名に増やし、相談機会の充実を図った。									
⑧評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	グループ終了後に取っている参加者アンケートをもとに、グループの満足度と改善点を探り、参加者の要望に対応していきたい。					
		次年度予算 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持			理由	平成26年度より、こあら親子教室に専門スタッフとして臨床心理士を配置し、相談内容の充実を図る。				
⑨環境影響	評価日	H26.8.1	評価者職氏名	健康づくり支援課長 岸 健次	今年度の状況と今後の方向性 言語・発達面で経過観察が必要と思われる児とその保護者が、グループ活動に継続的に参加することで、児の成長と一緒に確認でき、参加者同士で悩みを共有することで、育児不安を軽減できる場となっている。また、保護者が臨床心理士や保健師等に個別相談を行うことで、育児方法や児への関わり方を学ぶ機会となっている。今後、様々な職種の者が多面的に児を観察し健全な発育を促し、保護者の不安や悩みの解消を行うことで育児支援につなげていく。	有益な環境影響	有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成	規制を受ける環境法令等	無
						緊急事態	無			